

## Press Release(H26/10/16)

### イベント取材について（お願い）

日頃より本学の教育・研究活動にご支援いただきありがとうございます。  
本学では下記の行事を開催いたします。  
つきましては、取材方よろしくごお願いいたします。

#### 記

行事名

岐阜大学・平成医療短期大学共同授業を開催します  
多職種メディカルケアチーム医療教育  
MMeCTE (Multidisciplinary Medical Care Team Education)

医療に対する社会のニーズが大きく変化してきています。各職種が個別に病気に対するアセスメントをし、対応を施すだけでなく、診断・治療のプロセス、心理的、社会的なサポートも含めた“メディカルケアチーム”としての対応が必要になる時代となりました。患者を中心にした良質の医療を実践するためには、多様な医療専門職の協働（つまりチーム医療）が必要不可欠です。医療を志す学生には必ず優れたチームとして協働する日が来るので、その準備をすることが社会から期待されています。

今回、岐阜大学と平成医療短期大学における共同授業を、チーム医療教育を多職種メディカルケアチーム医療教育 MMeCTE と銘打って、多様な専門職を目指す学生が協働で、ひとりの患者の診断、治療、ケアを検討する重要性を認識できることを目的に実習を開催します。

日程： 平成26年10月20日（月）

午前の部：9時～12時、午後の部：13時～16時

対象： 岐阜大学医学部医学科4年生、平成医療短期大学各科2年生

場所： 岐阜大学医学部記念会館

講師： 岐阜大学医学教育開発研究センター、平成医療短期大学看護学科・理学療法専攻・作業療法学科・視能訓練学科の教員ら

目的： ①チーム医療の一員として、自分の専門職としての役割を理解する。  
②自分以外の各専門職の視点・考え方・役割を学ぶ。  
③チーム医療の重要性を議論できるようになる。

設定： 78歳男性、脳梗塞・糖尿病を患う患者の、在宅診療へ向けての退院準備カンファレンス

課題概要： 1ヶ月後の退院に向けて、患者ならびに家族にとって治療、ケア、調整など必要なことを、グループで話し合ってみる。

## プログラム

09：00～09：10	本日の説明
09：10～09：25	アイスブレイク 自己紹介 ・チーム別ゲーム
09：25～10：00	MMeCTE コアタイム① 患者の人生を理解する
10：00～10：20	発表・全体討議①
10：20～10：30	ブレイク
10：30～10：45	職種別情報のインプット
10：45～11：30	MMeCTE コアタイム② 患者のアセスメントとプラン
11：30～11：50	発表・全体討議①
11：50～12：00	総括 アンケート

(午後についても同様のプログラムで行います)

## 【申込み・問合せ先】

岐阜大学医学教育開発研究センター  
担当：川上、西城  
電話：058-230-6465・6472  
email: medc@gifu-u.ac.jp